

報道機関への情報提供 (2017/6/5)

第37回久慈地区乾しいたけ品評会褒賞授与式の開催について

(林務部)

県内の一部で出荷制限が続くなか、久慈地区における乾しいたけの品質確保と生産者の生産技術の向上を図るため実施した、久慈地区乾しいたけ品評会の褒賞授与式を下記のとおり開催しますので、取材くださるようお願いいたします。

記

- 1 日時 平成29年6月7日(水) 14:00~15:00
- 2 会場 久慈地区合同庁舎6階大会議室
- 3 主催等 主催：久慈地方林業振興協議会 (会長：久慈市長 遠藤謙一)
後援：管内市町村、管内各しいたけ推進協議会、県北広域振興局
- 4 出品数及び審査結果

(1) 出品数

天白どんこ：17点、茶花どんこ：54点、どんこ：10点、こうこ：13点、こうしん：5点
合計：99点

(2) 審査結果 (平成29年6月2日(金)に審査を実施)

	品柄	受賞者		優秀賞以外の入賞者
優秀賞	天白どんこ	洋野町	安藤 勇	優良賞：2名、奨励賞：5名
	茶花どんこ	洋野町	高屋敷 幸雄	優良賞：7名、奨励賞：16名
	どんこ	洋野町	高屋敷 幸雄	優良賞：1名、奨励賞：2名
	こうこ	洋野町	高屋敷 幸雄	優良賞：1名、奨励賞：4名
	こうしん	洋野町	上小路 清一	優良賞：1名

※ なお、受賞者の公表は、褒賞授与式終了後としていただきますようご配慮願います。

5 出品物の展示等

今回、出品された99点は当日、褒賞授与式会場にて13:30~15:00まで展示。
また、上位入賞作品は、6月19日に盛岡市(アイーナ)で開催される「第47回岩手県乾しいたけ品評会」に出品予定。

～久慈地区の乾しいたけ生産～

《豊富な生産量》

・豊かな広葉樹資源を背景に乾しいたけの生産が積極的に進められ、平成26年には県内生産量97tのうち約6割(58t)を占める一大産地を形成しています。

《確かな品質》

・全国品評会において多くの上位入賞を果たすなど、高い評価を得ています。

- H25 第61回全国乾椎茸品評会 茶花どんこの部 農林水産大臣賞 正路 正敏 (普代村)
- H26 第62回全国乾椎茸品評会 天白どんこの部 農林水産大臣賞 久慈 石太郎 (久慈市)
- H27 第63回全国乾椎茸品評会 茶花どんこの部 林野庁長官賞 高城 邦夫 (洋野町)
- H28 第64回全国乾椎茸品評会 茶花どんこの部 林野庁長官賞 高屋敷 喜朗 (洋野町)

担当：林務部 林業振興課長 村山 裕
電話：0194-53-4984 内線226

報道機関への情報提供 (2017/6/8)

県北広域振興局

ジョブカフェ久慈では、この春、久慈地域の高校を卒業し、地域内の事業所に就職した新規学卒者の早期離職防止や職場定着率向上を図るため、「2017 フレッシュヤーズ・カフェ in 久慈琥珀」を平成 29 年 6 月 16 日（金）に開催しますので、お知らせします。（経営企画部）

1 開催日時

平成 29 年 6 月 16 日（金） 18:20～20:30 （※ 受付開始は 18:15 から）

2 会場

Bistrot くんこのこ（久慈市小久慈町 19-156-134 久慈琥珀博物館隣接）

3 主催等

- ・ 主催：ジョブカフェ久慈（県北広域振興局）
- ・ 共催：久慈公共職業安定所、久慈市、洋野町、野田村、普代村
- ・ 後援：久慈雇用開発協会

4 内容**(1) 講演**

テーマ：「久慈地域の希望となるために」

講師：金野 馨氏（ジョブカフェ久慈 センター長）

- 現在の雇用情勢などを基に、仕事に対する取組等の認識を新たにする。

(2) 先輩体験談（管内就職者 1 名）

テーマ：「社会人になって感じたこと、悩み、困難の克服方法」

- 地元で活躍する先輩の体験談を聞き、仕事を続けることの大切さ、困難の克服方法等を学ぶ。

(3) ミニ同窓会

- それぞれの仕事、職場環境における現状等を語ることで、悩みなどを共有し、社会人としてのあり方や仕事に対する取組などを考える。

5 参加予定者数

約 50 名

担当：経営企画部産業振興課 古川

電話：0194-53-4981 内線 205

報道機関への情報提供 (2017/6/13)

県北広域振興局

安定的な雇用の確保及び多様な人材の雇用の促進等についての管内企業の積極的な取り組みを促すため、関係機関と連携し、商工団体及び企業に対する要請活動を行います。

(経営企画部)

1 要請の日程

平成 29 年 6 月 19 日 (月)

13 : 35～13 : 55 久慈商工会議所 ※取材対応は久慈商工会議所で行います。

14 : 20～15 : 20 久慈市内の事業所 (取材対応不可)

2 要請者

久慈市 (市長 : 遠藤 譲一)

県北広域振興局 (局長 : 八重樫 一洋)

久慈公共職業安定所 (所長 : 立花 真寿)

岩手県高等学校長協会久慈支会 (県立久慈東高等学校長 : 木村 克則)

3 要請内容

- (1) 安定的な雇用の確保
 - (2) 新規学卒者の採用枠の確保
 - (3) 多様な人材の雇用の場の確保
 - (4) 働き方改革に向けた取組の推進
- ※ 詳細については、別添実施要領を参照。

担当 : 経営企画部産業振興課 古川

電話 : 0194-53-4981 内線 205

平成29年度 安定的な雇用の確保及び多様な人材の雇用の促進に関する要請活動 実施要領

1 趣旨

久慈地域の雇用情勢は、東日本大震災津波からの復興需要や各種施策の効果等により、震災津波以降の一定期間は高水準を維持していたものの、平成26年2月から平成28年10月までの間は有効求人倍率が1倍を下回り、その後も1倍前後で推移するなど、平成29年3月まで47か月連続で1倍台を維持している県全体の状況と比較して低位にあることから、地域住民の所得を確保し、地域経済の更なる発展につなげていくためにも、安定した長期雇用の確保が不可欠である。

また、経済の好循環を実現するためには、労働者の意欲や能力が一層発揮され、労働生産性を向上していくことが重要であるとともに、若者、女性、高齢者、障がい者など働く意欲のある全ての者が、自立して生活していける社会の実現に向け、多様な人材の雇用の場の確保が必要である。

このような認識を管内の企業経営者と共有し、企業側の積極的な取組を促すため、関係機関と連携して、商工団体及び企業に対する要請活動を行うものである。

2 要請内容

(1) 安定的な雇用の確保

震災からの復興と県民生活の向上にとって、雇用の確保は極めて重要であるという認識のもと、求人の正社員化による安定的な雇用の確保及び非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善に努められたいこと。

(2) 新規学卒者の採用枠の確保

岩手の未来を担う若者を育成するという認識のもと、早期の求人票の提出及び新規学卒者に対する十分な会社側からの説明機会の確保、早期の適正な採用選考活動を通じて、引き続き新規学卒者の積極的な採用に努められたいこと。

(3) 多様な人材の雇用の場の確保

若者、女性、高齢者、障がい者など働く意欲のある全ての者が、その能力を生かして希望する仕事に就き、地域において自立して生活していける社会を実現するという認識のもと、多様な人材の雇用の確保に努められたいこと。

(4) 働き方改革に向けた取組の推進

仕事と生活の調和や生産性の向上を推進することは、地域の社会経済の維持、発展にも資するという認識のもと、長時間労働の是正や年次有給休暇の取得促進など、働き方・休み方の改善を図る労働環境の整備に向けた積極的な取組に努められたいこと。

3 要請先

(1) 管内商工団体

久慈商工会議所、野田村商工会、普代商工会、洋野町商工会

(2) 久慈市内の事業所

ア 株式会社十文字チキンカンパニー久慈工場 代表取締役社長 十文字 保雄

イ 株式会社ヤマイチ 代表取締役 山王 敏彦

4 要請者及び訪問者

次に掲げる関係機関の長又はその代理者が要請先を訪問し、要請書を手交して要請を行う。

- (1) 県北広域振興局
- (2) 管内各市町村
- (3) 久慈公共職業安定所
- (4) 岩手県高等学校長協会久慈支会

5 要請日程

- ・平成29年6月19日(月) 13:30～15:30 久慈商工会議所・久慈市内の事業所
- ・平成29年6月下旬で調整予定 野田村商工会、普代商工会、洋野町商工会

6 特記事項

【報道機関取材対応場所】
◎ 久慈商工会議所
日 時：平成29年6月19日(月) 13:35～13:55
訪問者：県北広域振興局 八重樫局長
久慈市 遠藤市長
久慈公共職業安定所 立花所長
県立久慈東高等学校 木村校長

7 参 考

【平成28年度の実績】

日	時	要 請 先
7月1日(金)	13:35～13:55	久慈商工会議所
	14:20～14:40	株式会社十文字チキンカンパニー
	15:00～15:20	久慈琥珀株式会社
7月14日(木)	09:30～10:00	野田村商工会
	10:30～11:00	普代商工会
	15:00～15:30	洋野町商工会

報道機関への情報提供 (2017/6/15)

県北広域振興局

高校生による体験型林業・木材講座の開催について

(林務部)

県北広域振興局では、昨年度に引き続き、管内の高校生（森林生態科目専攻）を対象とし、産業としての林業や木材産業に対する興味や理解度を向上させるため、実際の現場での作業体験を中心とする講座を開催します。

6月21日、22日が現場体験日となりますので、取材くださいますようお願いいたします。

記

1 開催概要

(1) 主催

県北広域振興局林務部

(協力：久慈地方「木の仕事」協議会)

(2) 対象

岩手県立久慈東高等学校 環境緑化系列 森林生態科目群専攻 2年生 (18名)

(3) 内容

期日	時間	場所	内容
6/19(月)	10:00～ 10:50	岩手県立久慈東高等学校	講義（林業・木材産業の概要、作業体験の概要を説明）
6/21(水) 6/22(木) ※	8:30～ 12:10#	伐採現場 (洋野町大野第57地割地内) (有)丸大県北農林伐採現場 (別添地図参照)	高性能林業機械（ハーベスタ、グラップル、グラップルソー、フォワーダ等）操作体験
		製材工場 (久慈市夏井町大崎15-1-1) (有)マルヒ製材 (別添地図参照)	製材工程の作業体験（丸太検知、皮むき、加工機操作、フォークリフト等）
6/26(月)	10:00～ 10:50	岩手県立久慈東高等学校	講義（体験後の振返等意見交換）

※各日とも2班に分かれて実施します。

#伐採現場 体験時間 9:30～11:30

#製材工場 体験時間 9:20～11:50

担当 林務部林業振興課 村山、大橋

電話 0194-53-4984 内線 226

報道機関への情報提供 (2017/6/15)

**第 47 回岩手県乾しいたけ品評会における久慈管内生産者の最優秀賞受賞
並びに故久慈石太郎氏への感謝状の贈呈について**

(林務部)

県内一の乾しいたけ生産量を誇る久慈管内の生産者が出品した標記品評会審査会が行われ、高屋敷幸雄氏（洋野町）が5部門のうち2部門で最優秀賞を受賞しました。つきましては、次のとおり褒賞授与式が開催されます。

また、同授与式に引き続き、日本椎茸農業協同組合連合会乾椎茸箱物品評会「スライス」の部において、平成 20 年から十年連続で最高位を受賞した故久慈石太郎氏（久慈市）に同連合会会長から感謝状が贈呈されますので、取材くださるようお願いします。

記

1 第 47 回岩手県乾しいたけ品評会褒賞授与式

(1) 日時 平成 29 年 6 月 19 日 (月) 13:30~14:30

(2) 会場 アイーナいわて県民情報交流センター 8 階 803 号室
盛岡市西通 1-7-1

(3) 主催 岩手県、岩手県しいたけ産業推進協議会

(4) 審査結果 (久慈管内生産者の受賞状況 (平成 29 年 6 月 13 日実施))

管内では、高屋敷幸雄氏(洋野町)が「茶花どんこ」の部及び「どんこ」の部で最優秀賞を受賞するなど、高品質な乾しいたけを多数出品し、高い評価をいただきました。

品 柄	出品数	久慈管内生産者の受賞状況	備 考
天白どんこ	35 点	優秀賞 2 点 安藤勇(洋野町)、熊谷有耕(普代村)他優良賞 2 点	最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点、優良賞 6 点
茶花どんこ	68 点	最優秀賞 高屋敷幸雄 (洋野町)、優秀賞 安藤健吉 (洋野町)、馬場勝美(洋野町)、正路正敏 (普代村)他優良賞 13 点	最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点、優良賞 16 点
どんこ	17 点	最優秀賞 高屋敷幸雄 (洋野町)、優秀賞 野崎利廣 (普代村)	最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点、優良賞 1 点
こうこ	22 点	優秀賞 高屋敷幸雄 (洋野町)、他優良賞 1 点	最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点、優良賞 2 点
こうしん	9 点	優秀賞 上小路清一(洋野町)	最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点

※敬称略

※受賞者の公表は、褒賞授与式終了後としていただきますよう御配慮願います。

※出品物の展示は、褒賞授与式と同じ 8 階の 810 号室にて、10:00~16:00 まで展示。

2 故久慈石太郎氏への感謝状の贈呈

県品評会褒賞授与式に引続き、同会場で、本年 2 月に急逝された故久慈石太郎氏に日本椎茸農業協同組合連合会から、氏の功績を称え、感謝状が贈呈される場が設けられました。

※主な受賞歴 日本椎茸農業協同組合連合会乾椎茸箱物品評会「スライス」の部において、平成 20 年以降、最高位となる林野庁長官賞を 10 年連続で受賞。全国乾椎茸品評会「天白どんこ」の部で農林水産大臣賞 (最高位) 受賞など。

担当 林務部 林業振興課長 村山 裕
電話 0194-53-4984 内線 226



写真1 茶花どんこ（最優秀賞出品物）



写真2 どんこ（最優秀賞出品物）

報道機関への情報提供 (2016/6/20)

県北広域振興局

「障がい者アート研修会」の開催について

(保健福祉環境部)

1 概要

久慈地域の障がい者が、芸術作品の創作について、専門家からの指導を受ける機会を設けることで、生きがいの創設や生活の質の向上を図ることを目的とし、講演とワークショップによる研修会を実施します。

2 開催日時・場所

平成 29 年 6 月 26 日(月) 10:30 から 15:00 まで

あーとびる麦生 (久慈市侍浜町麦生 3-396-1)

3 内容

① 講演 (支援者向け) 10:30~11:30

障がい者アートの現況や意義、実践経験等について講演いただきます。

講師 るんびにい美術館 アートディレクター 板垣崇志 氏

② ワークショップ (支援者及び障がい当事者向け) 13:00~15:00

障がい当事者に創作の体験をしていただきます。

講師 あーとびる・麦生 理事長 熊谷行子 氏

るんびにい美術館 アートディレクター 板垣崇志 氏

10:00	10:30	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	講演	質疑 見学	休憩	ワークショップ	

4 対象者

① 講演

久慈地域の市町村、市町村社会福祉協議会、障害者支援施設、障がい福祉サービス事業所、地域活動支援センター等関係機関の職員

② ワークショップ

久慈地域の障がい者、障がい児及び①の講演の対象者

5 実施主体

県北広域振興局

久慈地域障害者自立支援協議会長

(久慈地域障害者自立支援協議会は、久慈地域の市町村が設置する、障害福祉に関する協議をする場で、市町村、障害サービス事業所、障害者団体等の 20 団体で構成されています。)

担当：保健福祉環境部 福祉課 原
電話：0194-53-4982 内線 212

報道機関への情報提供 (2017/6/21)

県北広域振興局

平成 29 年度第 2 回新規就農相談会の開催について

(農政部・農業改良普及センター)

久慈地方農業農村活性化推進協議会*では、久慈地方における新規就農者の確保を図るため、年間を通じ新規就農相談会を開催しています。第 2 回目の相談会を以下のとおり開催しますのでお知らせします。

※ 久慈地域の農業及び農村の発展に寄与することを目的に、市町村、農業委員会、農業団体、県機関等を構成員とする協議会。

1 第 2 回相談会開催日時

7 月 1 日 (土) 10:00~16:00 (最終受付 15:30)

2 会場

久慈市文化会館 アンバーホール 1 階会議室

3 主催

久慈地方農業農村活性化推進協議会

4 対象者

- 久慈地方において就農を考えている一般の方
- 園芸等新たな作目に取り組む農業者等

5 平成 29 年度 相談会開催スケジュール (予定)

開催月	開催場所	備考
5 月 26 日 (金)	アンバーホール	参加者 10 名
7 月 1 日 (土)	アンバーホール	
8 月 10 日 (木)	洋野町民文化会館セシリアホール	農家見学会も併催
10 月	久慈市内	農家見学会も併催
12 月	洋野町内	
1 月	久慈市内	

※ 10 月以降の開催場所については、久慈市、洋野町内で調整中です。

※ 8 月と 10 月の相談会では、農家を訪問する現地見学会も併せて開催します。

※ 相談会では、県北広域振興局農政部、久慈農業改良普及センター、各市町村、新岩手農業協同組合の担当者が対応します。

6 その他

- 協議会では、相談会など様々な機会に久慈地方の農業を広く紹介することを目的に、就農希望者向けのパンフレットを作成しました。
- 協議会は、県外にお住まいの方向けに、就農相談会に参加する際の交通費の助成の取組も行ないます。

担当：農政部農政調整課 米谷
電話：0194-53-4983 内線 219
久慈農業改良普及センター 伊藤
電話：0194-53-4989 内線 256

「復興の現場見学会」の開催について

(経営企画部)

県北広域振興局では、復旧・復興の状況を御理解いただくとともに、防災文化の醸成、継承を目的に、久慈・二戸地域の住民の皆様を対象とした「復興の現場見学会」を開催します。

■ 開催日時

平成 29 年 7 月 1 日 (土) 13 時 00 分～16 時 20 分

※ 雨天決行ですが、当日、気象警報や津波注意報・警報等が発令された場合には中止します。

■ 見学内容

- ① 三陸鉄道の「震災学習列車」に乗車し、車窓から、久慈～普代間の被災地の状況を見学。
- ② 普代村の住宅地への津波の遡上を防いだ「普代水門」を見学。
- ③ 野田村中心部を津波から守る「野田海岸防潮堤」及び「都市公園」を見学。

■ 行程

当日は、三陸鉄道久慈駅から震災学習列車に乗車し、降車後は見学会専用バスを利用。

出発地	出発時間		到着時間	見学場所 (到着地)	説明者	見学時間
二戸合庁	11:30	→	13:00	三陸鉄道久慈駅		
(久慈駅)	13:00					
	13:15	→	14:10	三鉄車内【震災学習列車】 (普代駅)	三陸鉄道	55 分
	14:10	→	14:20	普代水門 (普代村)	普代村	45 分
	15:05	→	15:35	都市公園・防潮堤 (野田村)	野田村 県北広域振興局土木部	45 分
	16:20	→	17:00	三陸鉄道久慈駅		
			18:00	二戸合庁		

■ 参加者

久慈・二戸地域の住民等 (定員 : 50 名程度)

担当 : 経営企画部復興推進課 中里 武司
電話 : 0194-53-4981 内線 315

管内市町村長による園芸農家激励巡回の実施について

(農政部)

久慈地方は夏期冷涼な気候を活かした園芸品目の産地化が図られていますが、近年は、夏場が高温で推移する傾向にあることから、主力品目のほうれんそうの生産量減少、菌床しいたけの品質低下が懸念されています。

そこで久慈地方農業農村活性化推進協議会（会長：遠藤譲一久慈市長）では、夏場の園芸品目の生産拡大や品質向上に対する意欲喚起を目的として、管内各市町村長による激励巡回を実施します。併せて、関係機関が管内全ての園芸農家を巡回して夏期栽培管理の要点を周知し、生産者の技術向上に取り組むこととしておりますので、お知らせします。

記

1 主催

久慈地方農業農村活性化推進協議会※（会長：久慈市長）

2 激励巡回の概要

(1) 久慈市（激励巡回前に出発式を実施）

ア 日時 平成 29 年 6 月 30 日（金）14:30～（出発式）

イ 場所 久慈市役所前駐車場

ウ 激励巡回（出発式終了後、14:45～）

・出席者

久慈市長、新岩手農業協同組合代表理事専務、県北広域振興局長、県北広域振興局農政部長、久慈農業改良普及センター所長、産地リーディングサポーターほか

・訪問先

久慈市内のほうれんそう、菌床しいたけ生産者等

(2) 洋野町

平成 29 年 7 月 7 日（金） 実施

(3) 野田村

平成 29 年 7 月 11 日（火） 実施

(4) 普代村

村長の日程に合わせ、個別に巡回

3 実施内容

激励文の伝達、夏期栽培管理の要点説明

※久慈地方農業農村活性化推進協議会

久慈地方の農業、農村の活性化を図るため、関係機関・団体の密接な連携のもとに各種対策の企画・調整を行い、もって地域農業及び農村の発展に寄与することを目的に平成 12 年 5 月に設置された組織。



写真左：昨年の
出発式の様子

写真右：昨年の
激励巡回の様子

担当：農政部農業振興課 長谷川

電話：0194-53-4983（内線 223）